

中学校 国語  
 中学校 特別支援学級（国語）

解答についての注意点

- 1 解答题用紙は、マーク式解答题用紙と記述式解答题用紙の2種類があります。
- 2 大問①については、記述式解答题用紙に、大問③～大問⑤については、マーク式解答题用紙に記入してください。
- 3 解答题用紙が配付されたら、まずマーク式解答题用紙に名前を記入し、受験番号を下の記入例に従って、鉛筆で黒くぬりつぶしてください。※1  
 記述式解答题用紙には、全ての用紙の上部に受験番号のみを記入してください。※2
- 4 大問③～大問⑤については、選択肢のうちから、問題で指示された解答番号の右にある数字のうち一つを次の「解答例」のように黒くぬりつぶしてください。機械が判断できず回答が無効となる場合がありますので、マークはHB、Bの鉛筆で濃く、確実に塗りつぶしてください。  
 また、受験番号等の記入ミス等、不正確な記入をした場合は解答が無効になることもありますので、正確に記入してください。間違つてぬりつぶしたときは、消しゴムできれいに消してください。なお、問題で指示している解答番号の数と、解答题用紙に印字されている解答番号の数は同じとは限りません。指示された解答番号以外の箇所を記入しても採点されませんのでご注意ください。

マーク式解答题用紙記入例 ※1

解答题用紙 名前 教育 花子

受験番号

	A	B	C	D	E	F	0	
A	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧ ●
B	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦ ●	⑧ ⑨ ⑩
C	①	②	③	④	⑤	⑥ ●	⑧ ⑨ ⑩	
D	①	②	③	④	⑤ ●	⑦ ⑧ ⑨ ⑩		
E	①	②	③	④ ●	⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩			
F	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦ ⑧ ⑨ ●	

記述式解答题用紙受験番号記入例 ※2

受験番号
9 8 7 6 5 0

〔解答例〕 ① 日本の首都はどこか。 1～5から一つ選べ。 解答番号は ②

1 京都 2 奈良 3 東京 4 名古屋 5 大阪

この場合、正答は「3 東京」ですから解答题用紙の解答番号 ② の右横に並んでいる ③ を黒くぬりつぶせばよいのです。

②	①	② ●	④	⑤
---	---	-----	---	---

5 その他、係員が注意したことをよく守ってください。

指示があるまで中をあけてはいけません。

一

次の文章を読んで、あとの(一)～(七)の問いに答えよ。

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典：『装飾する魂 日本の文様芸術』鶴岡真弓著 株式会社平凡社  
118ページ6行目から121ページ8行目まで

(鶴岡真弓 『装飾する魂 日本の文様芸術』より)

(一) — 線部①、②、⑦、⑪のカタカナは漢字に直し、漢字は読み方を示せ。

(二) — 線部③とあるが、なぜ蝶は人間の「嫉妬」をかうのか。本文全体をよく読み、三十字程度で説明せよ。

(三) — 線部④の語の空欄に適切な漢字一字を入れ、四字熟語を完成させよ。

(四) — 線部⑤と品詞が異なる語を、——線部ア～オからすべて選び、記号で答えよ。

(五) — 線部⑥とあるが、蝶のこのような行動は、具体的にどのようなことを表しているか。五十字程度で説明せよ。

(六) — 線部⑧、⑨のカタカナを本文の内容をふまえて、それぞれ漢字に直すとき、正しい組合せはどれか。最も適切なものを次のア～オから一つ選び、記号で答えよ。

- ア ⑧食 ⑨殖
- イ ⑧触 ⑨飾
- ウ ⑧殖 ⑨色
- エ ⑧食 ⑨飾
- オ ⑧触 ⑨色

(七) — 線部⑩とあるが、カイヨワは人間のどういふ点を批判しているのか。本文全体をよく読み、六十五字以上七十五字以内で説明せよ。

二

次の文章を読んで、あとの(一)～(八)の問いに答えよ。

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典：『美しい日本の私』

「花は眠らない」川端康成著 株式会社KADOKAWA  
6ページ2行目から9ページ9行目まで

(川端康成 「花は眠らない」より)

〔注〕

李迪 … 南宋の画家。精緻でしかも生動の趣ある院体の花鳥画様式に優れた。

銭舜举 … 宗末・元初の画家である銭選の字。文人画家として独自に詩画を磨いた。

花鳥画に優れた。

御舟 … 速水御舟。日本画家。写実主義を徹底させ、幻想的な美の世界を開いた。

古径 … 小林古径。日本画家。清潔な感覚で古典を近代化。

(一) この文章の作者である川端康成と関係の深い事柄と代表的な小説を次のア～シからすべて選ぶとき、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

ア	芸術至上主義	イ	新感覚派	ウ	耽美派	エ	「新思潮（第三、四次）」
オ	「白樺」	カ	「文芸時代」	キ	「千羽鶴」	ク	「陰翳礼讃」
ケ	『細雪』	コ	『秋』	サ	『山の音』	シ	『舞踏会』

1	ア	エ	コ	シ
2	ア	オ	コ	サ
3	イ	エ	キ	ク
4	イ	カ	キ	サ
5	ウ	オ	ク	ケ

(二) ———線部①、⑦、⑨のカタカナを漢字に直し、それぞれの漢字の部首を次のa～gから選ぶとき、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

(部首)

a	㇀ (うかんむり)	b	㇁ (てへん)	c	皿 (な)
d	イ (にんべん)	e	金 (かね・かねへん)	f	糸 (いと・いとへん)
g	木 (き・きへん)				

5	4	3	2	1
①	①	①	①	①
f	a	a	e	f
⑦	⑦	⑦	⑦	⑦
b	f	b	g	g
⑨	⑨	⑨	⑨	⑨
e	e	c	d	c

(三) 空欄②、⑧に最も適する言葉の組合せはどれか。本文全体をよく読み、1～4から一つ選べ。  
解答番号は

- |   |   |       |   |         |
|---|---|-------|---|---------|
| 1 | ② | 限りがある | ⑧ | それなりにある |
| 2 | ② | 限りがある | ⑧ | そうはない   |
| 3 | ② | 限りがない | ⑧ | それなりにある |
| 4 | ② | 限りがない | ⑧ | そうはない   |

(四) — 線部③の本文中での意味として最も適切なものはどれか。1～4から一つ選べ。

解答番号は

- |   |           |   |           |
|---|-----------|---|-----------|
| 1 | 動かしがたい    | 2 | 訳のわからない   |
| 3 | ひろく知られている | 4 | たいしたことのない |

(五) — 線部④の本文中での意味として最も適切なものはどれか。1～4から一つ選べ。

解答番号は

- |   |       |   |      |   |      |   |        |
|---|-------|---|------|---|------|---|--------|
| 1 | なげきの声 | 2 | 驚きの声 | 3 | 安堵の声 | 4 | あきらめの声 |
|---|-------|---|------|---|------|---|--------|

(六) — 線部⑤とあるが、本文中で筆者は、なぜこのように思っているのか。最もふさわしいものを、

1～4から一つ選べ。解答番号は

- 1 限りのある人生において、花が眠らないという何でもないことを不思議に思う偶然の機会に恵まれたから。
- 2 花は眠らないというような、わかりきったことに改めて気づくことが人の生きる力の源であることを理解したから。
- 3 たまたま目覚めたことによって、夜なかでも眠らずに命いっぱい咲いている海棠の花の切ない美しさを感じる事ができたから。
- 4 夜中に花を眺めることで、一晩中眠らずに美しく咲き続ける海棠の花に代表される自然の美の不変性を実感することができたから。

(七) — 線部⑥とあるが、次のア～カのうち、本文の記述を根拠として、筆者にとつての美の「啓示」や「開眼」となったものとして適切なものをすべて選ぶとき、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- |   |           |   |               |
|---|-----------|---|---------------|
| ア | 夜中に咲く海棠の花 | イ | ミケランゼロのデス・マスク |
| ウ | 床の一輪挿しの花  | エ | 私の家の仔犬        |
| オ | 京都の夕焼     | カ | 頼山陽の玉堂の碑      |

- 1 ア エ カ  
2 ア ウ エ オ  
3 ウ エ オ カ  
4 ア イ ウ エ オ  
5 イ ウ エ オ カ

(八)  に最も適する言葉はどれか。本文全体をよく読み、1～4から一つ選べ。

解答番号は

- 1 ある時、ある人が見るだけ  
2 限られた一瞬だけの美しさ  
3 誰にでも、ほんとうの日本  
4 静寂の中でのみ感じるもの

三 次の文章は『十訓抄』の一部である。『十訓抄』は、教訓とともに故事・逸話をあげる形で文章が書かれている。この文章を読んで、あとの(一)～(七)の問いに答えよ。

X  
 すべて文はいつもけなるまじきなり。あやしく見苦しきことなども書きたる文の、思ひかけぬ反古の中より出でたるにも、見ぬ世の人の心際は見ゆるものぞかし。ただいまさしあたりて、はづかしからぬ人と思へども、落ち散りぬれば、必ずあいなきこともあれば、よく心得べきことなり。

かの北の方とかやは春宮大夫公実卿の女、待賢門院の御妹なり。女院につき参らせて、鳥羽院へも時々参り給ひけるが、花園に入り籠り給ひけるのち、かの家に菊の花の咲きたりけるを、院より召しければ、参らせらるるとて、枝に結びつけられたりける、

九重にうつろひぬとも菊の花  
 もとの籬を思ひ忘るな

とありけるをば、ことに心おはするさまにぞ、このゆゑを知れる人は申しける。

かの貫之が娘の宿に、匂ひことなる紅梅のありけるを、内裏より召しけるに、鶯の巢をつくりたりけるを、さながら奉るとて、

勅なればいともかしこし鶯の宿はと問はばいかがこたへむ

といふ歌をつけたりけるふること、思ひ出でられて、かたがたいとやさし。

(『十訓抄』より)

(一)  Xで述べられている、手紙に関する内容として最も適切なものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 手紙を書く行為は、世の中の人々と心を通わせる行為であるので、稚拙な文章であっても書きつづける必要がある。
- 2 構成が整っている手紙は、少々言葉が足りなくとも、相手に思いが伝わるので、恥を捨てて書く勇気が必要である。
- 3 手紙をどのように見苦しく書いたとしても、心を込めて書けば、相手に誠意が伝わることを心得ておく必要がある。
- 4 見られると困る内容の手紙が、反古の中から他人に発見されることもあるので、手紙を書く際は注意が必要である。
- 5 手紙を落としてしまうと、書き損じと同様に捨てられて、自分の元にかえってこないということを心得ておく必要がある。

(二)  線部A、B、Cの助動詞の意味の組合せとして、最も適切なものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- |   |   |    |   |    |   |    |   |   |    |   |    |   |    |
|---|---|----|---|----|---|----|---|---|----|---|----|---|----|
| 1 | A | 完了 | B | 受身 | C | 尊敬 | 2 | A | 完了 | B | 受身 | C | 存続 |
| 3 | A | 打消 | B | 尊敬 | C | 存続 | 4 | A | 打消 | B | 受身 | C | 可能 |
| 5 | A | 完了 | B | 可能 | C | 尊敬 |   |   |    |   |    |   |    |

(三)  線部①、②の主語として、最も適切なものはどれか。1～5からそれぞれ一つずつ選べ。

- 解答番号は  ①、 ②
- |   |     |   |         |   |    |   |     |   |      |
|---|-----|---|---------|---|----|---|-----|---|------|
| 1 | 北の方 | 2 | 春宮大夫公実卿 | 3 | 女院 | 4 | 鳥羽院 | 5 | 貫之が娘 |
|---|-----|---|---------|---|----|---|-----|---|------|

(四) 線部③、⑥の本文中における語の意味として最も適切なものはどれか。1～5からそれぞれ一つ選べ。解答番号は③ 、⑥

③「かしこし」

- |         |          |         |
|---------|----------|---------|
| 1 運が良い  | 2 おそれおおい | 3 礼儀正しい |
| 4 さわがしい | 5 うつくしい  |         |

⑥「やさし」

- |         |        |        |
|---------|--------|--------|
| 1 哀しい   | 2 たやすい | 3 うれしい |
| 4 恥ずかしい | 5 趣深い  |        |

(五) Y「九重に……」について説明したものととして適切でないものはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 「菊の花」に呼びかける体裁をとりつつ、相手に自分のことを忘れてくれるなという思いを重ねる。
- 2 「うつろひ」には「移る」とともに「色あせる」という意味も含まれている。
- 3 「菊の花」には、北の方の病状の回復を願う気持ちがこめられている。
- 4 「もとの籬」とは、「かの家」にある垣根のことである。
- 5 「九重」、「うつろひ」は「菊の花」の縁語である。

(六) Z「勅なれば……」について、次のア、イの問いに答えよ。

ア 線部④の助詞の意味・用法として、最も適切なものはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- |        |      |      |      |      |
|--------|------|------|------|------|
| 1 連体修飾 | 2 主格 | 3 同格 | 4 並列 | 5 比喩 |
|--------|------|------|------|------|

イ 線部⑤の口語訳として最も適切なものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 巢はどうしたのかと尋ねたら、どこまで答えようか。
- 2 巢はどこにあるのかと尋ねたら、どこと答えようか。
- 3 巢はどこにあるのかと尋ねたら、どのように答えようか。
- 4 巢はどうしたのかと尋ねるので、どのように答えようか。
- 5 巢はどこにあるのかと尋ねるので、どこと答えようか。

(七) 本文の構成について説明したものととして最も適切なものはどれか。1～4から一つ選べ。

解答番号は

- 1 手紙に関する意見のち、恋の歌を引くことで、手紙は恋に必須であることを強調している。
- 2 手紙に関する注意点を述べたのち、手紙の実際の記述を二例示すことで、手紙の書き方の要点を読者にわかりやすく伝えている。
- 3 手紙の書き方に関する記述のち、「籬」、「宿」という人工物と「菊」、「梅」という植物を対比させ、自然の悠久を伝えている。
- 4 手紙の書き方に関して述べたのち、北の方の逸話を出し、その話から連想して、鶯宿梅の話を出している。



(三) 次の①～③の四字熟語を完成させるとき、それぞれのA、Bに適する語をa～hから、また、意味をx～zから選ぶとき、正しい組合せはどれか。1～5からそれぞれ一つ選べ。  
 解答番号は  ～

① 一  千

〔語句〕

a 網 b 退 c 尽 d 心 e 秋 f 体 g 進 h 日

〔意味〕

x 一日がはなはだ長く感じられること。

y 情勢がよくなったり、悪くなったりすること。

z 小さなきっかけですぐある事態が発生しそうな危機に直面しているさま。

1  a  g  (意味) y  
 2  d  f  (意味) z  
 3  b  e  (意味) x  
 4  f  c  (意味) y  
 5  h  e  (意味) x

② 一  不

〔語句〕

a 乱 b 会 c 喜 d 触 e 期 f 憂 g 即 h 心

〔意味〕

x 何事でもそれまでの考えを改めて、熱心になること。

y 情況の変化につれて喜んだり心配したりすること。

z ただ一つのこと心に心を集中して、他のことに注意を奪われないでいるさま。

1  d  g  (意味) z  
 2  b  f  (意味) x  
 3  c  f  (意味) y  
 4  h  a  (意味) z  
 5  e  b  (意味) y

③ 一  兩

〔語句〕

a 獲 b 得 c 金 d 騎 e 千 f 拳 g 転 h 刀

〔意味〕

x 人並み以上の技術や経験のあること。

y 一つの行動によって、二つの利益を収めること。

z 多額の金をひとつかみで手にするように簡単に大きな利益を得ること。

1  h  a  (意味) z  
 2  f  b  (意味) y  
 3  a  c  (意味) z  
 4  d  e  (意味) x  
 5  g  f  (意味) y

(四) 次の文ア、文イの副詞の呼応関係を成立させるとき、①～④に適する語をa～dから、⑤～⑧に適する語をw～zから選ぶとき、正しい組合せはどれか。1～5からそれぞれ一つ選ぶ。

解答番号は文ア 、文イ

〔文ア〕

- ( ① ) 風が強くなっても試合を継続する。
- ( ② ) こんな大事な日を忘れることはあるまい。
- ( ③ ) 明日は雨が降るらしい。
- ( ④ ) 知っているかのように話した。

〔副詞〕

- a どうも
- b 仮に
- c さも
- d よもや

- 1 ① b ② a ③ c ④ d
- 2 ① c ② d ③ a ④ b
- 3 ① d ② b ③ a ④ c
- 4 ① c ② a ③ b ④ d
- 5 ① b ② d ③ a ④ c

〔文イ〕

- ( ⑤ ) 料理が出来上がらない。
- ( ⑥ ) 雨もやむだろう。
- ( ⑦ ) 見てきたように彼は話した。
- ( ⑧ ) 真実はどこにあるのだろうか。

〔副詞〕

- w やがて
- x はたして
- y いかにも
- z なかなか

- 1 ⑤ w ⑥ x ⑦ y ⑧ z
- 2 ⑤ z ⑥ y ⑦ x ⑧ w
- 3 ⑤ z ⑥ w ⑦ y ⑧ x
- 4 ⑤ y ⑥ w ⑦ x ⑧ z
- 5 ⑤ x ⑥ y ⑦ z ⑧ w

(五) 次の電話の会話文において、——線部 a～g の中から尊敬語をすべて選ぶとき、正しい組合せはどれか。1～5 から一つ選ぶ。解答番号は 28

山田「〇〇高校の山田で <sup>a</sup> ございます。」

中村「お世話になっております。△△社の中村と <sup>b</sup> 申します。」

山田「△△社の中村さまで <sup>c</sup> いらつしやいますね。こちらこそ、いつもお世話になっております。」

中村「恐れ入りますが、進路指導部長の川谷先生は <sup>d</sup> おいでになりますか。」

山田「申し訳ございません。あいにく川谷は外出しております。午後一時に戻る予定です。差し支えなければ、ご用件を <sup>e</sup> 承ります。」

中村「それではお願いします。求人票を持参するお約束でしたが、御校への到着が三十分程度遅くなり、午後四時ごろに <sup>f</sup> お伺いします。」

山田「確認のため、復唱 <sup>g</sup> いたします。△△社中村さまのご到着が午後四時ごろでございますね。」

中村「はい、よろしく申し上げます。」

- 1 a・g      2 c・d      3 b・d      4 e・f      5 b・e・g

(六) 次の A～F の言葉の説明として、適切なものをあとの A～カから選ぶとき、正しい組合せはどれか。① (A～C)、② (D～F) について、1～5 からそれぞれ一つ選ぶ。

解答番号は ① 29、② 30

- ① A 引用    B 伏線    C 要約      ② D 批評    E 推敲    F 添削

〔説明〕

- ア 詩文の字句や文章をなんども練り直すこと。
- イ 長い話や文章を短くまとめて、要点を明らかにすること。
- ウ 古人のことばや他の文章・事例などを引き合いに出すこと。
- エ あとの事にそなえて、あらかじめ設けておくこと。
- オ 事物の価値を検討、評価、批判すること。
- カ 他人の詩・文・答案などに手を入れて直すこと。

- ① 29
- |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|
| 5 | A | A | A | A | A |
| 4 | イ | ウ | B | B | カ |
| 3 | B | B | エ | エ | イ |
| 2 | ウ | ア | C | C | ア |
| 1 | イ | ウ | C | C | カ |

- ② 30
- |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|
| 5 | D | D | D | D | D |
| 4 | ウ | オ | ウ | オ | オ |
| 3 | E | E | E | E | E |
| 2 | ア | エ | イ | ア | カ |
| 1 | オ | カ | オ | カ | ア |

五

次の漢詩を読んで、あとの(一)～(六)の問いに答えよ。(設問の都合により、訓点を施していないところがある。)

峨眉山月半輪秋

① 影入平羌江水流

夜發清溪向三峽

② 思君不見下渝州

(一) この漢詩の形式として、正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

1 五言絶句      2 五言律詩      3 七言絶句      4 七言律詩      5 五言古詩

(二) この漢詩で韻を踏んでいる漢字の組合せとして、正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

1 秋峽      2 流州      3 秋流州      4 秋峽州      5 流峽州

(三) 線部①に返り点を施したとき、正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

1 夜發<sub>レ</sub>清溪<sub>レ</sub>向<sub>二</sub>三峽<sub>一</sub>

2 夜發<sub>二</sub>清溪<sub>レ</sub>向<sub>レ</sub>三峽<sub>一</sub>

3 夜發<sub>二</sub>清溪<sub>レ</sub>向<sub>二</sub>三峽<sub>一</sub>

4 夜發<sub>三</sub>清溪<sub>二</sub>向<sub>二</sub>三峽<sub>一</sub>

5 夜發<sub>二</sub>清溪<sub>一</sub>向<sub>二</sub>三峽<sub>一</sub>

(四) 線部②について、次のア、イの問いに答えよ。

ア 線部②中の「君」が指している内容として、最も適切なものはどれか。1～5から一つ

選べ。解答番号は

1 山      2 月      3 秋      4 水      5 師

イ 書き下し文として、最も適切なものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

1 君を思はずして 渝州を見下ろす

2 君を思へども見えず 渝州に下る

3 思ふは君にあらざ 渝州を見下ろす

4 君を見下ろさず 渝州を思ふ

5 君を見て思はず 渝州に下る

(五) この漢詩で描かれている作者の様子として、最も適切なものはどれか。1～5から一つ選べ。  
解答番号は

- 1 作者は険しい山を懸命に登っている途中で、木陰でひと休みしながら、眼下に広がる渝州の景色を見下ろしている。
- 2 作者は秋の夜に、月の美しさに感動しながら、時を忘れて、峨眉山のふもとでじっと半月を眺めている。
- 3 作者は川辺に立ち、秋の気配を感じながら、舟で旅立とうとする師の姿を、人影が遠く見えなくなるまで見守っている。
- 4 作者は見えなくなった月をもう一度見たいと思いつつながら、渝州に向かって、舟に乗って下っている。
- 5 作者は山の頂上から、月の光を頼りに、川の流れを見下ろしながら、渝州に向けて山を下りようとしている。

(六) この漢詩の作者は、唐の時代の詩人と称されており、漢詩「客中行」などを詠んでいる。作者名を1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 杜甫
- 2 李白
- 3 孟浩然
- 4 王維
- 5 白居易